

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和4年7月11日
第21号



7月11日(月)の登校指導(通学路キャンペーン)ありがとうございました。地域ぐるみで登校時に通学路へと立っていただき、子どもたちの登校の様子を見守っていただきました。横断歩道を渡る時に、しっかりと手をあげて渡っている登校班や、大きな声で「おはようございます」とあいさつを返している登校班がありました。

人と人の1日の出会いは、朝の「おはようございます」のあいさつから始まります。笑顔で穏やかにあいさつが交わると、すがすがしい1日のスタートがきれ、地域で過ごす一員としてのつながりも生まれます。これからも地域の方々や保護者、先生に対して、大きな声であいさつのできる桜台っ子でいてほしいと思います。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



タブレットの持ち帰りが始まります。

令和4年度四日市市学校教育ビジョンには、GIGAスクール構想として「ICT活用による情報活用能力の育成」が掲げられています。そのことを受け、本校では、本日7月11日(月)から高学年(4~6年)において、原則、毎日タブレットを持ち帰ることにしました(低学年(1~3年)は、毎週末に持ち帰ります)。先日、四日市市教育委員会よりHome&Schoolでも案内がありましたが、「こにゅうどうくん学びの部屋」「ドリルパーク」等を活用して、今後は個に応じた学びの提供が推進されていくことになります。その反面、タブレットはさまざまな情報を得るために、インターネット回線への接続ができるため、学習以外での活用、公序良俗に反すること、違法行為、極端に生活リズムを崩すような利用、など危惧されることも多々あります。子どもたちがタブレットを利用するにあたり、学習活動以外に使用することのないよう、ご家庭でも十分な指導をお願いします。また、紛失や故意又は重大な過失による破損などがあった場合には、費用弁償をお願いする場合がありますので、ご了解ください。

『こにゅうどうくん学びの部屋』

- ・国語・算数・理科・社会・英語のプリント
- ・タイピング練習
- ・プログラミング
- ・四日市市に関わるサイト

『ドリルパーク』

- ・国語・算数・理科・社会・英語
- ⇒ 基礎・基本から思考力・判断力・表現力の育成まで、自動採点などデジタルの特性で効率よく学習が進められます。



算数の研究授業を行いました。

本校では主研修として算数授業のあり方について研究しています。6月29日(水)は5年1組で、7月7日(木)は6年1組で、算数の授業研究を行いました。

本校の子どもたちは、「全国学力・学習状況調査」、「みえスタディチェック」の結果分析から、「筋道を立てて考えることや記述して答える問題に弱い」という課題が出ています。授業ではタブレットを操作し、しっかりと自分の考えを書き込み、発表では学級のなかまの考えを聴いていく中で、答えにたどりつくためにはいくつかの方法や考え方があることを知り、それぞれの思考のよさにふれていました。子どもたちがタブレットを効果的に活用し、それぞれの多様な考え方を交流し合うことで、少しでも本校の学力課題が解決できればと考えています。

7月7日(木)の夕方は、教員集団で事後研修を行い、市教委指導課 指導第一係の指導主事の方にも来ていただき、本日の授業研究についての振り返りを行いました。「授業における課題の与え方」「チーム・ティーチングの有効な活用方法」「子どもたちの考え方をどう授業に反映させるか」「タブレットの効果的な活用場面」などについて、全教員で学び合いました。

(文責 北住 昌文)

